

令和3年度 イムス IMS実習指導者講習会 募集要項

* 本講習会は、厚生労働省「保健師助産師看護師実習指導者講習会の実施要綱」に基づいて開催します
* 「実施要綱」の一部改正に伴い、令和3年度より、講習会の単位や時間数、科目および内容を変更しています

1. 教育目的：看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識・技術を習得する
2. 開催期間：＜期間＞ 令和3年11月1日(月)～令和4年2月15日(火)
＜日数＞ 31日間(192時間)、計14週(週1～5日間)開講
＜時間＞ (午前)9:30～12:40 (午後)13:40～16:50
3. 講習科目および時間数：別紙の通り
4. 開催方法：集合による開催 または Zoomによるオンライン開催
5. 開催会場：集合による開催日は、下記のいずれかの会場にて開催
 - 1) 板橋中央看護専門学校
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 2-6-4 Tel03-3967-0502
 - 2) イムス横浜国際看護専門学校
〒226-0027 神奈川県横浜市緑区長津田 6-20-24 Tel045-988-5531
6. 受講資格：
 - 1) 原則として看護師等の経験3年以上の者
 - 2) 保健師養成所、助産師養成所、看護師養成所又は准看護師養成所の実習施設で実習指導の任にある者
 - 3) 将来、実習施設の実習指導者となる予定にある者
 - 4) 積極的に研修に取り組む意欲がある者
 - 5) その他、実施主体の認めるところにより、講習会を受けるにふさわしいと認めた者
7. 定 員：40名
8. 受講料：80,000円(税込)
* 書籍代、テキスト代は本人負担とします
* 受講料の振込先につきましては、受講決定通知と併せてお知らせいたします
* お振込後の受講料の返金はいたしかねます
9. 募集期間：令和3年8月16日(月)～9月4日(土) 消印有効
10. 申込書類：
 - ① 所属長提出書類(様式-1)
 - ② 受講申込書(様式-2)
 - ③ 小論文『ケアの現場における私のめざす指導者像』
11. 申込方法：所定の提出書類に必要事項を記入の上、申し込み期間内に郵送にて提出
【送付先】〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-33-8 NBF 池袋タワー13階
IMSグループ本部事務局 イムス医療従事者生涯教育センター 影山
12. 決定通知：9月下旬までに本人又は所属先の所属長宛てに通知

13. 修了要件：下記の修了要件を満たした者にのみ修了証を交付します

- 1) 総時間の出席時間数が既定の 5 分の 4 以上であること
- 2) 講義レビューを期日までに提出していること
- 3) 病院見学実習に参加していること

14. 実施主体：^{イムス}IMSグループ

15. 問合せ先：^{イムス}IMSグループ本部事務局 イムス医療従事者生涯教育センター 影山

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-33-8 NBF 池袋タワー13 階

TEL:03-6912-5236 E-mail:e-center@ims.gr.jp

16. その他：

- ◆ 厚生労働省「保健師助産師看護師実習指導者講習会の実施要綱」の一部改正に伴い、今年度(令和3年度)より、講習会の単位や時間数、科目および内容を変更しました
- ◆ 申込後のキャンセルは、開講初日(開講オリエンテーション)の2週間前まで受け付け、以降のキャンセルおよび申込者の変更は対応しかねます
- ◆ 状況や講師のご都合により、開催方法や開催日程に変更が生じる場合があります
基本的には、対面による集合での開催を予定していますが、Zoomによるオンライン開催に変更する場合がありますので、あらかじめ以下の準備を行っておいください
 - ①パソコン
： 1人つき1台のパソコン(マイク・ウェブカメラ機能付き)
 - ②インターネット環境
： 回線が不安定の場合、画面遅延や音飛び等が発生しますので、有線を推奨
- ◆ 提出いただいた氏名、住所、メールアドレス、その他個人情報については、本講習会における受講者手続き、受講後の事務連絡、これらに付随する業務にのみ使用し、その他の目的では使用しません

厚生労働省承認 令和3年度 ^{イムス}IMS実習指導者講習会カリキュラム

教育目的:看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識・技術を習得する

教育目標(実習指導者に期待される能力)

1. **看護実践モデル**: 学生が知識と臨床実践を統合できるように指導者として自身の看護における価値や技術及び判断を表現する力を身につける
2. **患者及び学生の安全**: 臨地実習場面において、医療の安全確保を図りつつ、学生の技術習得が最大限に行われるように配慮する能力
3. **関係調整能力**: 臨地実習が円滑に実施されることを目的に、学生を取り巻く人的環境を調整する能力
4. **看護倫理**: 看護について倫理的視点から説明でき、指導者として学生を擁護できる
5. **EBNの実践**: 根拠をもった看護が実践でき、実習指導者として学生に自らの判断と根拠を説明できる力を育成する
6. **学生の理解**: 臨地実習における学生のレディネスを把握するために、学生が受けている教育を理解し学習サポート能力を身につける
7. **教育**: 教育と実習指導に関する一般知識を備え、実習指導者として学生に対する適切な関わりができる
8. **自己研鑽**: 専門職として継続学習による能力の維持・開発に努める態度を養う
9. **応用実践力**: 学習内容をふまえた上で実習場面における効果的な指導方法を判断し、実践できる

区分	内容	科目	単位数	時間数	目標及び内容
基礎分野	教育の基盤	教育原理	1	15	教育の本質の基本知識、概念及び必要な理論を学ぶ 1)教育の本質、目的 2)教育活動の特性
		教育心理	1	15	人間の発達と学習過程における心理的な特徴についての基本知識及び必要な理論を学ぶ 1)成長発達に伴う学習者心理の理解 2)学習過程における心理 等
		教育方法	1	15	教育方法の基本知識及び必要な理論を学ぶ 1)授業形態、教育方法及び教材の活用 2)教授－学習過程の理解 等
		教育評価	1	15	教育評価の基本知識及び必要な理論を学ぶ 1)教育評価の目的と方法 2)講義・演習・実習評価の方法 等
専門分野	看護論	看護論	1	15	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、看護についての視野を広げ、自己の看護観を明確にする 1)看護の機能と役割 2)看護場面と看護観の再構成 3)健康の概念と健康支援 4)倫理的課題とその対応方法 等
		看護教育課程論	1	15	看護師等養成所の各教育課程の概要を学び実習指導につなげる 1)教育課程の基礎知識 等
	実習指導の基盤	実習指導方法論(評価を含む)	2	30	実習指導案について理解し、教授方法を学ぶ 1)実習指導の方法 2)実習評価の意義と方法 等
		実習指導方法演習	2	60	実習指導の展開の実際を学ぶ 1)実習指導案の作成および評価(課程別、学年別、専門領域別等) 2)実習の評価
その他	医療安全	医療安全	0	2	実習が安全に行えるよう病院・施設において整えなければいけない要件(環境要因・人の特性・システム・設備)を知る 1)医療安全教育
			0	2	臨地で患者と接する学生は、感染対策を行う実行者であることを自覚し、院内感染対策の必要性を十分に理解する 2)院内感染予防教育
		その他	0	8	開講式、閉講式、各オリエンテーション
		総計	10	192	

イムス
厚生労働省承認 令和3年度 IMS実習指導者講習会 教育課程・講師一覧

【教育目的】

看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識・技術を習得する

区分	内容	科目	講師	単位数	時間数	目標及び内容
基礎分野	教育の基盤	教育原理	横浜国立大学 教育学部 学校教育課程 心理発達専門領域 教授 有元 典文	1	15	教育の本質の基本知識、概念及び必要な理論を学ぶ 1)教育の本質、目的 2)教育活動の特性
			国土館大学 文学部 教育学科 教育学専攻 専任講師 郡司 菜津美			
		教育心理	横浜国立大学 教育学部 学校教育課程 心理発達専門領域 教授 有元 典文	1	15	人間の発達と学習過程における心理的な特徴についての基本知識及び必要な理論を学ぶ 1)成長発達に伴う学習者心理の理解 2)学習過程における心理 等
			国土館大学 文学部 教育学科 教育学専攻 専任講師 郡司 菜津美			
		教育方法	国土館大学 体育学部 こどもスポーツ教育学科 教授 関根 明伸	1	15	教育方法の基本知識及び必要な理論を学ぶ 1)授業形態、教育方法及び教材の活用 2)教授－学習過程の理解 等
		教育評価	千葉大学大学院 看護学研究科 教授 中山 登志子	1	15	教育評価の基本知識及び必要な理論を学ぶ 1)教育評価の目的と方法 2)講義・演習・実習評価の方法 等
専門分野	看護論	看護論	群馬県立県民健康科学大学 看護学部 教授 山下 暢子	1	15	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、看護についての視野を広げ、自己の看護観を明確にする 1)看護の機能と役割 2)看護場面と看護観の再構成 3)健康の概念と健康支援 4)倫理的課題とその対応方法 等
	看護教育課程	看護教育課程論	東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科 准教授 小澤 知子	1	15	看護師等養成所の各教育課程の概要を学び実習指導につなげる 1)教育課程の基礎知識 等
	実習指導の基盤	実習指導方法論 (評価を含む)	板橋中央看護専門学校 副校長 上坂 千代美	2	30	実習指導案について理解し、教授方法を学ぶ 1)実習指導の方法 2)実習評価の意義と方法 等
			イムス横浜国際看護専門学校 副校長 佐藤 尚治			
		実習指導方法演習	板橋中央看護専門学校 副校長 上坂 千代美	2	60	実習指導の展開の実際を学ぶ 1)実習指導案の作成および評価(課程別、学年別、専門領域別等) 2)実習の評価
			イムス横浜国際看護専門学校 副校長 佐藤 尚治			
その他	医療安全	医療安全	IMSグループ本部事務局 看護師長 新谷 恭子	0	2	実習が安全に行えるよう病院・施設において整えなければいけない要件(環境要因・人の特性・システム・設備)を知る 1)医療安全教育
			明理会中央総合病院 看護主任 豎山 純子	0	2	臨地で患者と接する学生は、感染対策を行う実行者であることを自覚し、院内感染対策の必要性を十分に理解する 2)院内感染予防教育
		合計		10	184	

11月	午 前				午 後				開催方法		備考
	1コマ目		2コマ目		3コマ目		4コマ目		集合 (板着)	オンライン	
	9:30～10:15	10:15～11:00	11:10～11:55	11:55～12:40	13:40～14:25	14:25～15:10	15:20～16:05	16:05～16:50			
1 月					オリエンテーション・開講式				○		
2 火	教育心理(有元・郡司)8/15								○		
3 水	教育心理(有元・郡司)15/15★								○		
4 木	教育原理(有元・郡司)8/15								○		
5 金	教育原理(有元・郡司)15/15★								○		
6 土											
7 日											
8 月											
9 火	医療安全2/2★		医療安全感染2/2★						○		
10 水											
11 木											
12 金											
13 土	教育方法(関根)8/15								○		
14 日	教育方法(関根)15/15★								○		
15 月	実習指導方法論(上坂) 8/30								○		
16 火	実習指導方法論(上坂・佐藤) 12/30								○		
17 水											
18 木											
19 金											
20 土	教育評価(中山)8/15								○		
21 日											
22 月	教育評価(中山)15/15★								○		
23 火	看護論(山下)6/15								○		
24 水	実習指導方法論(佐藤) 16/30								○		
25 木	実習指導方法論(上坂) 22/30								○		
26 金											
27 土											
28 日											
29 月			看護教育課程論(小澤)6/15						○		
30 火			看護教育課程論(小澤)12/15						○		

12月	午 前				午 後				開催方法		備考
	1コマ目		2コマ目		3コマ目		4コマ目		集合 (板看)	オンライン	
	9:30～10:15	10:15～11:00	11:10～11:55	11:55～12:40	13:40～14:25	14:25～15:10	15:20～16:05	16:05～16:50			
1 水			看護教育課程論(小澤)15/15★						○		
2 木	実習指導方法論(上坂・佐藤) 26/30								○		
3 金											
4 土	看護論(山下)11/15								○		
5 日											
6 月	実習指導方法論(佐藤) 30/30★				実習指導方法演習(上坂) 4/60				○		
7 火	実習指導方法演習(上坂) 8/60				実習指導方法演習(佐藤) 12/60				○		
8 水											
9 木											
10 金											
11 土											
12 日	看護論(山下)15/15★								○		
13 月											
14 火											
15 水											
16 木	実習指導方法演習(上坂・佐藤) 20/60								○		
17 金											
18 土											
19 日											
20 月	実習指導方法演習(上坂・佐藤) 28/60								○		
21 火	実習指導方法演習(上坂・佐藤) 36/60								○		
22 水	実習指導方法演習(上坂・佐藤) 40/60				見学実習オリエンテーション				○		
23 木											
24 金											
25 土											
26 日											
27 月											
28 火											
29 水											
30 木											
31 金											

★科目時間終了日

「板看」：板橋中央看護専門学校

【注意事項】 ◇開催日時および講義方法(集合またはオンライン)は、状況や講師の都合により変更する場合がございますので、予めご了承ください。

◇集合開催の会場は、「板橋中央看護専門学校」を予定しておりますが、状況や会場の都合により、「イムス横浜国際看護専門学校」に変更する場合がございますので、予めご了承ください。

(様式-1)

令和 年 月 日

IMSグループ
会長 中村 哲也 様

施設名

施設長



IMS 実習指導者講習会の推薦について

令和3年度 IMS 実習指導者講習会受講者として、下記のとおり推薦します

記

所属		氏名	
推 薦 理 由			
【推薦者】 所属・役職: 氏名: 印			

(様式-1)

I M S グループ
会長 中村 哲也 様

記入例

令和 年 月 日

施設名 ○○××病院

施設長 院長又は施設長のお名前を記載
していただき捺印してください。

印

* 実際にご記入いただく書類は推薦書様式-1（原本）をご使用ください

IMS 実習指導者講習会の推薦について

令和3年度IMS実習指導者講習会受講者として、下記のとおり推薦します

記

所属		氏名	*受講者の氏名を記載してください
推薦理由			
		【推薦者】 所属・役職: 氏名:	看護部長等の所属部署の責任者の名前を記載していただき捺印してください 印

令和3年度 I M S 実習指導者講習会受講申込書

施設名						
所在地	〒		写真 顔写真貼付 白黒・カラーどちらでも可 規格：枠に収まる大きさ 4cm×3cm (撮影後6ヵ月以内)			
電話	()	—		(内線)		
配属部署						
主な診療科目						
ふりがな						
氏名				性別	男 女	
生年月日	(昭和・平成) 年 月 日 (歳)					
自宅住所	〒			自宅電話		
				携帯電話		
E-mail	※必ず連絡が取れるアドレスを記載ください					
専門学歴	看	学校名	(年課程)	昭和 平成	年 月 卒業	
	助	学校名		昭和 平成	年 月 卒業	
	保	学校名		昭和 平成	年 月 卒業	
現在の職位 (該当するものに ○をつけてください)	1. スタッフ 2. 実習指導者 3. 副主任 4. 主任 5. 師長 6. その他 ()					
指導年数	指導場所： 自 年 月 ～ 至 年 月			〔合計 年 ヶ月〕		
	指導場所： 自 年 月 ～ 至 年 月					
職歴 (休職期間を除く 実経験年数)	看護師 年 ヶ月			〔合計 年 ヶ月〕		
	准看護師 年 ヶ月					
	助産師 年 ヶ月					
	保健師 年 ヶ月					
講習会・研修会 受講状況 (1週間以上の研修 についてのみ記載)	研修名： 自 年 月 日 至 年 月 日			主催		
	研修名： 自 年 月 日 至 年 月 日			主催		
	研修名： 自 年 月 日 至 年 月 日			主催		
	研修名： 自 年 月 日 至 年 月 日			主催		

*年齢・職歴・指導年数は令和3年8月1日現在で算出してください。

*職歴は現在の職種以外（准看護師等）での経験がある場合には、その職種での経験年数も記載してください。

施設名	イムス病院					
所在地	〒174-0051 東京都板橋区小豆沢3-3-2		写真	顔写真貼付 白黒・カラーどちらでも可 規格：枠に収まる大きさ 4cm×3cm (撮影後6ヵ月以内)		
電話	(03) 3965 - 5944 (内線 232)					
配属部署	看護部 8階病棟					
主な診療科目	外科、整形外科					
ふりがな	いむす たろう		性別	男 女		
氏名	イムス 太郎					
生年月日	(昭和・平成) 62 年 8 月 1 日 (34 歳)					
自宅住所	〒174-0051 東京都板橋区小豆沢3-3-3		自宅電話	03-1234-5678		
			携帯電話	080-1234-5678		
E-mail	taro-ims@ims.gr.jp		※必ず連絡が取れるアドレスを記載ください			
専門学歴	看	学校名	板橋中央看護専門学校 (3 年課程)		昭和 平成	26年 3 月卒業
	助	学校名			昭和 平成	年 月卒業
	保	学校名			昭和 平成	年 月卒業
現在の職位 (該当するものに ○をつけてください)	1. スタッフ 2. 実習指導者 3. 副主任 4. 主任 5. 師長 6. その他 ()					
指導年数	指導場所：イムス病院 自 R 2 年 4 月 ~ 至 R 3 年 3 月		[合計 1 年 月]			
	指導場所： 自 年 月 ~ 至 年 月					
職歴 (休職期間を除く 実経験年数)	看護師	7 年	4 ヶ月	[合計 7 年 4 ヶ月]		
	准看護師	年	ヶ月			
	助産師	年	ヶ月			
	保健師	年	ヶ月			
講習会・研修会 受講状況 (1週間以上の研修 についてのみ記載)	研修名： フィジカルアセスメントイン ストラクター育成研修	自 H27 年 4 月 1 日 至 H27 年 8 月 26 日	IMSグループ本部事務局 主催			
	研修名： 教育担当者育成研修会	自 H29 年 12 月 1 日 至 H30 年 5 月 20 日	IMSグループ本部事務局 主催			
	研修名： 至 年 月 日	主催				

*年齢・職歴・指導年数は令和3年8月1日現在で算出してください。

*職歴は現在の職種以外（准看護師等）での経験がある場合には、その職種での経験年数も記載してください。

小論文

※A4 用紙に必要事項を記入の上、1 枚以内で作成、表紙は不要

下記見本参照

- ・ パソコン（原則マイクロソフト社「Word」）使用
- ・ A4 縦 横書き 40 字×40 行…設定してください
- ・ MS 明朝 10.5 ポイント…設定してください

「ケアの現場における私のめざす指導者像」

見本

施設名

氏 名

1 行空けて本文

○○○○○○○……

本文は 600 字～800 字程度

※受講選考の参考にさせていただきます